

# ボランティアの心

を訪れた際、日本人医師・吉岡秀人先生にお会いしたことでしょう。日本ならば立派な病院で活躍されておられたであろうに、日本とは大違いの生活環境の中、全くの無報酬で一心に貧しい人々の医療に取り組んでおられる姿を拝見し、私は胸に熱く込みあげる気持ちを抑えることができず、泣いてしまいました。聞きますと、世界大戦時にビルマの人々が日本兵の飢えを助けてくれたお返しだということです。

もう一つは「花山梅林」です。K S C 9期生が北区・花山小学校裏の斜面を開墾。6年生の卒業記念に少しずつ梅の植樹を続け今や800本になりました。下草の除去から施肥、水やり、剪定まで、すべて会員の手でやっています。「神戸一の梅林にしよう」と発足時に笹井俊司さんが唱えたスローガンがようやく実ってきました。

このほか、国際車椅子テニス大会、手話コース、小学校での伝承文化教室など、さまざまな活動を取材しますが、どれも心打たれるものばかりでした。3年間、広報のお手伝いをして皆さんの活動を客観的にみる経験をさせてもらい、”ボランティアの心”とは何か、少しは掴めたような気がします。(宮里寿子・国9 北区会)

## 車いす選手の介助に活躍

ボランティア最前線



24年4月19日、  
車椅子テニス大  
会を取材。優勝  
した上地結衣選  
手と宮里さん

国際車椅子テニス大会が4月9～12日、足尾選手村で開催され、三木市の市民公園として北北の村で開催されました。この大会には(わ)の国連部会の9年時から、北区会が7年前から協力。選手の介助・送迎などのボランティアをしました。大会場を回ってみました。

実行委員の土井昭宏さん(国連部)の紹介で、会本部員・中野寿和さん(ア子系自転車部)に会い、「(わ)の皆さんは、大会運営のために来ています。土井さんにももう9年とお世話になっており、大変感謝しています。」

## 広報活動の中で考えたこと

ボランティア…それはとても崇高な精神であると思います。これまで、幾つかのボランティアに参加した中に「ミャンマー支援」「花山梅林」「有馬ガイド」があり、また(わ)の広報委員として、いくつかのイベントも取材したことがあります。いずれも成し遂げる、成立させるには、資材や資金の調達、賛同者の確保、専門知識などそのご苦労は計りしれません。でも、中には「好きなことだからやってるのよ」と気軽に答えて下さる人もあり、これも活動を続ける大きな条件だと思います。

こうした経験の中で最も感動したこと、そこにこめられた”ボランティアの心”を挙げるならば、ミャンマーを支援しているグループと一緒に現地

## 12月6日に銭太鼓「百人打ち」大会

楽友クラブ銀雅(重松豊彦代表)が、12月6日(土)午後1時から、しあわせの村研修館ホールで第9回銭太鼓交流会「百人打ち」を開催します。児童から高齢者まで100人以上が出演。本年は南淡路のグループも参加し、新作の披露も含め26曲の銭太鼓を演技します。どなたでも観覧出来、入場無料。問い合わせは、重松豊彦(078-811-5814)まで。

## ボランティアスタッフ募集

●滝谷ホームの見守り 軽度知的障害者施設・滝谷ホーム(長田区滝谷町)で、夜間、入寮者のお手伝いをしませんか。月・火・水は20時～9時。土は17時～9時。ホームの生活指導員から引き継ぎを受け、翌朝の起床・食事・出勤まで見守るのが仕事です。交代制で月1～2回担当。交通費は出ないが1回6,800～8,000円の手当があります。神鉄長田駅から8分。市バス150系統滝谷町すぐ。駐車場あり。問い合わせはグループ(わ)北村まで。

## 長田区会が病院の植栽管理

市立西市民病院(長田区)から花壇の植栽管理をお願いしたい、との要請があり長田区会が協力することになりました。作業は9月から週1回。1階玄関前及び周辺の花壇を担当します。メンバーは、藤田



西市民病院玄関前花壇

忠之区会長(福13)、山下稔子(福15)・北宏美(美16)・太田治彦(生17)さんの4人で、池田環境部会長、堺理事長、四方理事も応援に入ります。交通費が出ます。協力して下さる方は、グループ(わ)(078-743-8101)まで。